



クリーンフェニックスワゴン (SUS304・430) 組立・取扱説明書

このたびは、**TRUSCO**クリーンフェニックスワゴンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、中棚板を25mmピッチで移動でき、両面使用が可能です。ステンレス製でサビに強く、ホテルやレストランの厨房、病院や化学工場でのご使用に最適です。

- ワゴン 1 台当りの最大積載量：150kg / 台
- 棚板 1 段当りの均等積載量：100kg / 段

※各棚板の均等積載量の合計量が、最大積載量 / 台を超えないように、また重心がなるべく下部になるように調整してください。
※「最大積載量」とは、各棚板の表面に均等に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計をいいます。
※「均等積載量」とは、棚板の表面に均等に荷重をかけた場合に、耐えられる重さをいいます。

安全上のご注意

ご使用のまえに、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※この組立・取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。



警告

取り扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■最大積載量以上の荷物を置かない

ワゴンが傾いたり、棚板が曲がったりして危険です。同梱の「警告表示シール」を必ず貼り付け、表示に従ってください。

■足をかけたり、よじのぼったりしない

キャスターがついておりますので不安定です。転倒したり、棚板が破損したり、足を滑らせて、けがをする恐れがあります。同梱の「警告表示シール」を必ず貼り付け、表示に従ってください。

■不安定な場所に置かない

ワゴンが倒れたり、荷物が落下して、けがをする恐れがあります。



注意

取り扱いを誤った場合に、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■組み立ては組立・取扱説明書の手順に従う

手順を誤ると、組み立て中に部品が外れたり、倒れたりして、けがをする恐れがあります。

■必ずハンドルを持って動かす

棚板を持って動かすと、棚板がはずれてけがをする恐れがあります。

■段差のあるところでは使用しない

むりやり押ししたり、引いたりした場合、ワゴンが変形し転倒する恐れがあります。

■傾斜地で止めるときは必ずストッパーをかける

ワゴンが暴走したり転倒したり、人や物に当たり、けがや破損をする恐れがあります。

■移動時はワゴンをゆっくり運ぶ

荷物が落ちてけがをする恐れがあります。

■壊れやすい物、危険物、薬品等は収納しない

破損してけがをしたり、健康を害する恐れがあります。

■かたよった収納はしない

1 枚の棚板に集中して荷重を載せる積み方をせず、ワゴン全体に均等に積んでください。
バランスを失ってワゴンが転倒し、けがをする恐れがあります。

■変形・破損したまま使用しない

転倒・落下により、けがをする恐れがあります。

■改造や無理な修理、分解をしない

部品の取り付けを誤ると、ワゴンが分解し転倒してけがをする恐れがあります。また、切断面でけがをする恐れがあります。

■支柱や棚板の穴に指を入れない

切断面や穴の先端などで、けがをする恐れがあります。

■火気の近くに置かない

やけど、火災の原因になります。

■ブッシュがゆるんだり、外れたままで使用しない

収納物の落下などにより、けがをする恐れがあります。

■主として運搬用には使用しない

クリーンフェニックスワゴン・ラックは作業補助の簡易保管用品ですので、運搬用に使用すると耐久力が落ち、故障の原因になります。

■キャスターを確実に締める

使用状況によりキャスターがゆるむことがあります。定期的に点検し、ゆるみがある場合は締めなおしてください。けがなどの原因になります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出す場合、必ずこの組立・取扱説明書を添えてお渡しください。

※この組立・取扱説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

組み立てる前に

梱包内容がすべてそろっているか、ご確認ください。

※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

※「警告表示シール」を同梱しています。棚板前面に貼り付けてください。

※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

※保護シートを剥がしてから、組み立てを行ってください。

※組み立ての時に床が傷つく恐れがありますので、床を保護してから行ってください。

品番の見方

CPE		4	-	R	6	6	2	SD
機種	材質	タイプ	高さ	開口×奥行き	段数	オプション		
	3=SUS304 4=SUS430	R=ラックタイプ	6= 600mm 7= 740mm 8= 880mm 12=1200mm	6= 600×400mm 7= 750×500mm 9= 900×600mm (12=1200×600mm)	SD=SUS金具・導電ゴム車 SC=SUS金具・ウレタン車 なし=ステンレス金具・ウレタン車	※()はSUS430のみです		

梱包内容 (棚板3段の場合)

支柱4本
棚板3枚
ハンドル1本 (ブッシュ2組付)
ブッシュ (棚板1枚につき4個)
キャップ4個
キャスター ストッパーなし 2個
キャスター ストッパー付 2個

必要な工具類

- 木ハンマー (プラスチックハンマー)
- 当て木
- ラインマーカー

組み立て方 (3段の場合)

1 支柱のベースにキャスター(アジャスター)を取り付けて並べます。棚板を取り付けたい支柱ラインにマーカーで印をつけ、ブッシュ取り付け位置を決めます。下段の位置は下から2本目(CPE3の場合は1本目)にしてください。

支柱のピッチは以下のようになっています。
2本目
ベース SUS304 SUS430
ストッパーなし 2本
ストッパー付 2本

△注意:キャスター(アジャスター)は確実に締めこんでください。

2 各支柱に下段用ブッシュを取り付けてください。ブッシュはUPマークを上にして内側の突起を支柱ラインに合わせてください。取り付け後は上下に動かないことを確かめてください。

△注意:ブッシュ取り付けは、下から棚板取り付けごとに行ってください。ブッシュを押し込む際、指等を挟まないように気を付けてください。

△注意:この間に指を入れないでください。
突起

※ブッシュを支柱に当て押し込んでください。

3 保護シートをはがした棚板を立て、支柱を四隅の穴に下から通します。棚板は「」どちらにも上ることができます。支柱を4本通し棚板ごと起こします。この時はまだ棚板をたたき込まないでください。

△注意:ストッパー付キャスターはハンドル側に付きます。

棚板
ブッシュ
ストッパー付キャスター(ハンドル側)

4 支柱に2段目用のブッシュを取り付け、棚板上から通し、はめ込みます。この時はまだ棚板をたたき込まないでください。

5 ストッパー付車輪側の柱2本にハンドル用のブッシュを取り付けます。ハンドルは支柱取付部に隙間がある面を下にしてはめ込みます。支柱に最上段用のブッシュを取り付け、棚板上から通し、はめ込みます。

上
下
隙間
ハンドル
支柱取付部

6 各段の棚板の四隅に当て木をして木ハンマーなどでたたき、傾きやゆるみがないよう、調整します。(ブッシュが見えなくなるまでたたき込んでください。)

木ハンマー
当て木
ブッシュ

7 最上段の棚板の前面部に「警告表示シール」右端に「ロゴシール」を貼り、支柱最上部にキャップをつけて完成です。

キャップ
警告表示シール
150kg
足掛厳禁
ロゴシール

商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。